

地方企業こそ、 “**変わる会社**”になろう

これからの地方企業が直面する変化に備えるために

〈講演内容〉

- ・ 県内事業者にも影響のある国や企業のデジタルの動向
- ・ 環境変化に強い組織づくりの方法や経営者の役割

今、動かなければ
**未来は
変えられない**

日時

7月29日 水
13:00~16:00 (受付12:30~)

会場

ちよテラホール (ちより街テラス3階)
高知市知寄町2丁目1番37号

対象

高知県内企業の経営者・経営層

定員

100名(先着順)

参加費

無料(後日アーカイブ配信あり)

第1部 13:10~14:10

国・業界のデジタル化動向と
中小企業経営者に求められる認識変容



講師

川辺 恭寛氏

合同会社FLSビジネス総合研究所
代表社員

シンクタンクや総合コンサルティングファーム等を経て独立。業務改革やシステム導入など多数の企業変革プロジェクトを牽引。2023年3月よりデジタル庁に参画する傍ら、公的機関の中小企業アドバイザーも務める。

第2部 14:25~15:55

地方を芯から元気にする



講師

湯浅 智之氏

株式会社リヴァンプ
代表取締役社長 執行役員CEO

アクセンチュアを経てリヴァンプ創業期に参画。累計100社以上の企業を芯から元気にするリヴァンプ案件を牽引。近年は観光庁等の委員を務めながら、経済性確保のための仕組みやマーケティング支援、地域のファン獲得に向けた真の地方創生を推進している。

セミナー詳細・
お申し込みはこちらから



セミナー申込期限

令和8年7月27日(月)まで

※申込期間中でも定員に達し次第、受付を終了いたします

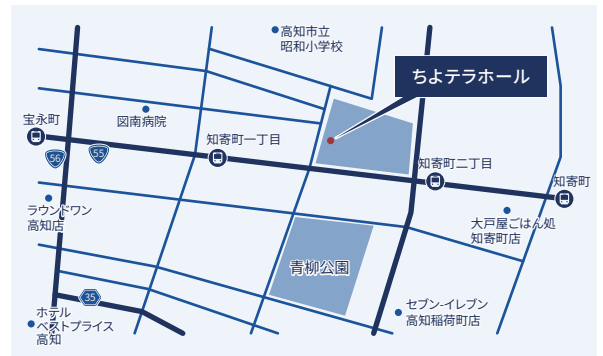
タイムテーブル

12:30	開場
13:00~13:10	開会挨拶
13:10~14:10	第1部 講演 講師：川辺 恭寛 氏
14:10~14:25	休憩
14:25~15:55	第2部 講演 講師：湯浅 智之 氏
15:55~16:00	今後の案内

会場アクセス

ちよテラホール（ちより街テラス3階）

高知市知寄町2丁目1番37号 ※無料駐車場あり



こんな課題・危機感をお持ちの経営者の方へ



人手不足・
採用難の深刻化

人が採れない、
育たない



業務の属人化・
非効率

生産性が
上がらない



取引先からの
デジタル要求の高まり

対応できないと
選ばれない



AI・デジタル技術の
急速な進化

知らないうちに
他社と差がつく



地方企業の
生産性格差の拡大

このままでは
競争に負ける

企業内DX推進力向上講座 | 年間スケジュール

企業内の役割に応じた学びを通じて、デジタル化のアイデアが溢れる事業者へ

STEP1

経営層向けセミナー

DXの必要性和方向性を
経営視点で理解する

本講座

STEP2

デジタル活用講座（現場社員向け）

若手から管理職までの幅広い層を対象に、日々の業務にすぐ活かせる生成AIやAIエージェントの活用法・作成方法を体験しながら学びます。

〈開催期間〉

第1回：9月上旬 / 第2回：10月上旬
第3回：11月上旬 / 第4回：12月上旬

〈受講料〉無料

※興味のある回のみのご参加も可能です
※詳細な情報につきましては、後日公開いたします

STEP3

デジタル化担当者向け実践講座

県内企業のデジタル化を牽引する「デジタル化担当者」のための連続講座です。単なる個人の業務効率化に留まらず、高度なAIツール等を活用して「会社全体の業務プロセスそのものを再定義・変革」するための戦略と実践スキルを学びます。

〈開催期間〉10月～2027年2月

〈受講料〉30,000円（税込）

※講座の総学習時間は100～150時間を想定しています
※詳細な情報につきましては、後日公開いたします

本セミナー（STEP1）は、企業内DX推進力向上に向けた取り組みの一環として、経営者・経営層を対象に実施する講座です。現場社員向け講座やデジタル化担当者向け講座も予定しており、それぞれの役割に応じた学びの機会を提供します。

セミナー詳細・
お申し込みは
こちらから



【主催】 高知県 商工労働部 産業デジタル化推進課
【運営】 コードキャンプ株式会社・株式会社HarFor
(当事業は高知県より委託を受け、
コードキャンプ株式会社・株式会社HarForが運営しています)
【問い合わせ】 企業内DX推進力向上講座 運営事務局
TEL: 070-7571-3166 (株式会社HarFor担当: 田部)
MAIL: dx-company-kochi@harfor.co.jp

STEP2・STEP3の募集開始情報や
高知デジタルカレッジの講座情報
をお届けします

高知デジタルカレッジ
公式LINEはこちら

